

# 平成22年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会を開催

平成23年2月16日(水)に、グランドサンピア立山において「平成22年度 立山砂防関係工事安全施工管理技術研究発表会」を開催しました。

この発表会は、砂防工事における安全施工管理技術の向上と安全対策や創意工夫などの情報共有を目的として、平成11年度より開催し、今回で12回目の開催となり、関係者約170名が参加しました。

本年は39編の応募論文があり、その中から他の工事の参考になるという観点から、発表を行う8編の論文を事前に選考しています。

工事現場では、常に危険が伴います。そのリスクを出来るだけ少なくするために、各工事現場ではそれぞれ創意工夫を行っています。本発表会では、従来の材料を組み合わせ、より安全に仮設の階段を作る技術の発表もありました。

そのような、今年度の工事で行った安全を確保するための技術などについて、発表者はスクリーンを使用しながら熱心に発表を行い、審査委員や会場からの質疑にも丁寧に答えていました。

審査は、審査委員6名が別室にて厳正なる審査を行い、表彰者を決定しました。



発表の様子

## 【審査結果】

### 最優秀賞

新栄建設(株) 唐島田 幸治  
「法面工事における安全対策について」

### 優秀賞

丸新志鷹建設(株) 久保 伸一郎  
「湯川第13号砂防堰堤工事における安全対策について」  
水口建設産業(株) 佐伯 健次  
「軌道保線補修工事の安全対策について」  
(株)岡部 義浦 昌一  
「国道脇工事での砂防工事における土石流災害防止対策」

### 奨励賞

ダイチ(株) 女川 欣邦  
「山腹工事における安全対策について」  
砺波工業(株) 大田 修己  
「水谷沢下流山腹工事における安全対策について」  
ダイチ(株) 長谷川 光  
「斜面对策工事における安全対策について」

### 記念品授与

辻建設(株) 伊東 聡史  
「兎谷第3号床固(その2)工事における労働災害について」



表彰の様子

表彰されました皆様、おめでとうございます。いろいろ苦勞し、考え抜かれた安全技術ばかりであり、皆さんの安全に対する高い意識が伝わってきました。

今回の安全施工管理技術研究発表会や以前の論文も参考に、工事の安全に努めるとともに、今後の安全技術の向上のため、さらなる研究成果を期待しています。